

入院中の基本的な1日の生活について

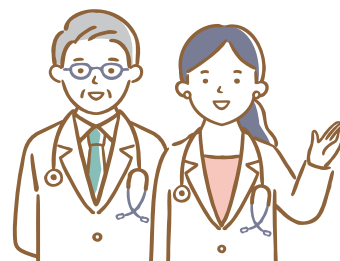
6:00	起床	状態に応じて検温・採血があります。
	洗面	ご自分で洗面所までいけない方にはタオルをお持ちします。
8:00	朝食	お部屋に食事とお茶を一緒にお持ちします。
	環境整備	ベッド周囲の整理整頓やごみ集めに参ります。 検温・処置・注射・リハビリ等、清潔ケアを行います。
12:30	昼食	お部屋に食事とお茶を一緒にお持ちします。 検温・処置・注射・リハビリ等、清潔ケアを行います。
18:00	夕食	お部屋に食事とお茶を一緒にお持ちします。
19:00		状態に応じて検温に参ります。
21:00	消灯	

面会について

1. **面会時間：午後2時～午後8時**
原則として、個室以外の面会はデイルームをご利用ください。
面会は少人数・短時間をお願いします。
2. 面会の方は必ずスタッフステーションにお申し出ください。
病状あるいは個人情報保護のため、お断りする場合もございます。
3. 感染防止のため、中学生以下のお子様連れでの面会をご遠慮ください。
4. 面会中もしくは病室内での飲食は固くお断りします。
5. 面会の方への市営駐車場駐車券の配布はしていません。

付き添いについて

原則として付き添いはお断りしています。
ただし、病状により主治医の許可がある場合は、
ご家族の方が付き添うことができます。



寝具について

1. 寝具及び病衣は準備していますが、病衣はご自分の寝巻でも結構です。
冬期はガウンか上衣をご用意ください。
※病院で準備した病衣を使用される場合は、1日60円の自己負担となります。
また、病衣使用を途中で変更される場合は、病棟事務もしくは看護師までお申し出ください。
2. 電気毛布、電気アンカの私物使用は原則禁止しています。

食事について

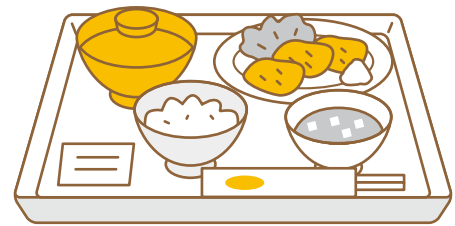
1. **朝食 8時 昼食 12時30分 夕食 18時**となっています。

2. 一般食の塩分を7g以下(生活習慣病予防のため)で提供しています。

3. 病気によっては治療食となります。治療食の塩分は6g未満で提供します。
栄養指導も適宜行っています。お尋ねや希望があれば看護師にご相談ください。

4. 食事の際、お茶をお配りしますが、デイルームにサーバー(お茶・白湯)も設置しています。

5. 食物アレルギーがある方は、看護師または管理栄養士へお申し出ください。



お薬について

1. 他院より処方されたお薬(インスリン注射・目薬も含む)・お薬手帳・薬剤情報提供書などをご持参ください。重複しないよう薬剤師が確認します。

2. お薬手帳について

- ・入院時に使用する注射薬や内服薬との飲み合わせがわかり、お薬を安全に使用することができます。
- ・入院時に使用したお薬について記録することができます。
- ・お薬手帳を利用することで他の病院や薬局に調剤に関する要望を伝えることができます。

3. 服薬指導も適宜行っています。お尋ねや希望があれば看護師にご相談ください。

4. 他院より処方されたお薬(目薬も含む)が必要な場合は、看護師にご相談ください。

5. お薬アレルギーがある方は、看護師または薬剤師へお申し出ください。



患者さまの安全を守るためのお願い

入院当日

安心して医療を受けるためには、患者さまやご家族と医療従事者の協力が必要です。また、安全のための確認に患者さまご自身もご参加いただきますようお願いいたします。

入院の準備

1. 患者さまの確認について

● お名前を伺います。

病院には同姓や似たお名前の方がたくさんいらっしゃいます。診療行為の中で、職員が患者さまに対して何度もお名前を名乗っていただくようお願いすることがありますが、安全確認のために重ねて確認を行うものです。

● リストバンドを装着します。

入院期間中はリストバンドを装着していただきます。リストバンドには患者番号、お名前、性別、生年月日が記載されており、検査・点滴、手術や輸血などの際の患者さま確認に使用いたします。安全優先のため、夜間でもリストバンドで確認しますのでご了承ください。



入院中

入院料・他医療機関受診

個人情報保護・医療相談窓口

フロアマップ

祐愛会施設紹介

2. アレルギー情報について

● 薬品や食品などのアレルギーのある方は必ずお申し出ください。

3. 転倒・転落予防について

安全な入院生活を過ごして頂くために

入院生活は、今まで住み慣れたご自宅の生活環境や習慣と大きく異なります。転倒・転落にご注意ください。

1) 病院の環境

病院の床は畳やカーペットと比べてとても固い材質を使用しています。転んだり、ベッドから転落すると外傷や骨折のリスクが高くなります。

自分で動こうとベッド柵を外した結果、転倒するケースもあります。

ベッドの上に立たれると大変危険ですので立たないようにしてください!

ベッド柵は外したままにすると転落する危険性があります。



2) 入院すると検査や安静などで活動が低下します。(筋力が低下)

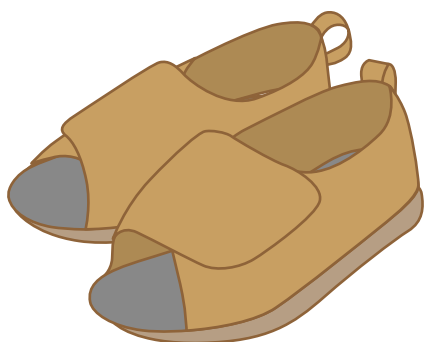
- ・ベッドから起き上がった時、ふらつく。
- ・思ったように身体が動かない。
- ・いつもできていた動作が思うようにできない。

看護師に付き添うようにお声かけください。



3) 履物(はきもの)について

スリッパやクロックス型の靴は、すべりやすく転倒の危険があるため、入院中は禁止にしています。踵まで入る履きなれた靴やすべりにくい靴をご準備ください。リハビリの際は、リハビリ担当スタッフにお尋ねください。



推奨品



禁止している履物

4. スマートベッドシステムについて

患者さまの安全のためにスマートベッドシステムを導入しています。

患者さまのベッドは、センサーマットを設置したものを使用しています。センサーで、起き上がり動作、睡眠状態、呼吸数・心拍数などを測定し、変化に応じてナースコールで看護師へ通知するようになっています。

※センサーは、身体に直接つけるものではありません。



センサーマット 使用

5.皮膚トラブル予防について

入院中に使用する医療テープや皮膚に触れる医療機器、おむつの装着などは、皮膚への負担が大きくなり皮膚トラブルにつながります。また、治療のための安静、特殊な姿勢をとることで皮膚の血流が悪くなってできる褥瘡(床ずれ)や、身体と物がぶつかり、皮膚に強い力が加わることで皮膚が裂けることがあります。

〈皮膚トラブルを起こしやすい方〉

- ☐ 70歳以上の高齢者
- ☐ 長期間の免疫抑制薬や抗凝固薬の使用
- ☐ 抗がん剤治療、放射線治療、透析治療
- ☐ 糖尿病や内臓疾患
- ☐ アトピー性皮膚炎などの乾燥を伴う皮膚疾患
- ☐ 自分で身体を動かすことができない
- ☐ おむつを使用している
- ☐ 痩せている、痩せてきた、骨が出ているところがある
- ☐ 食事がきちんと摂れていない
- ☐ 農作業など屋外の作業が多く、紫外線対策をあまりしてこなかった



**皮膚トラブル予防には、
入院前より毎日のスキンケア(保清・保湿・保護)を
習慣化することが大切**

- 保清** 1日1回、入浴やシャワーをして皮膚を清潔に保ちましょう。
体調がすぐれない時は無理をせず、温かいタオルでやさしく
体を拭くだけでもよいでしょう。
- 保湿** 入浴やシャワーの後は、必ず保湿剤を塗りましょう。
1日2回塗ると効果的です。使用している保湿剤があれば持参
してください。
- 保護** 外部刺激から皮膚を守るための工夫をしましょう。
皮膚が弱い方はレッグカバー、アームカバー、ハイソックスを
着用して皮膚を守りましょう。
爪は短く切っておいてください。

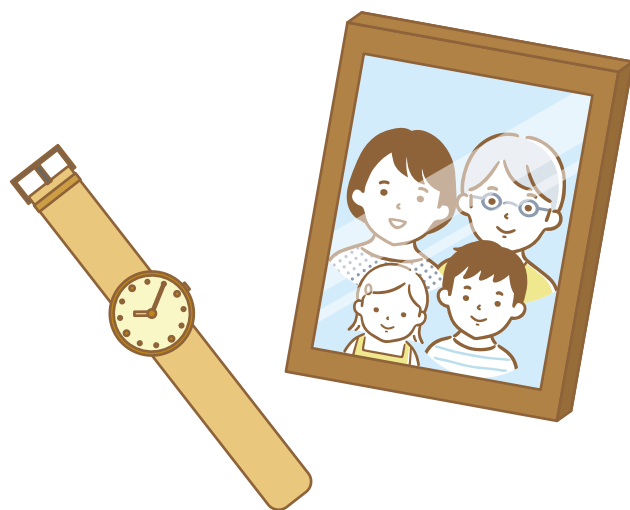
「せん妄」について

ご入院により、病気や環境の変化による不安など患者さまの身体に何らかの負担がかかった時に、脳にも負担がかかることで一時的に脳の働きが低下することがあります。これを「せん妄」と言います。

「せん妄」は、夢か現実かわからなくなったり、昼と夜のリズムが逆転して睡眠リズムが乱れたり、時間や場所がわからなくなったり、おかしいものが見えるなど様々な症状を引き起こすことがあります。しかし、この「せん妄」症状は多くの場合一時的なものであり、大半は病気の回復や環境変化への適応により改善していきます。

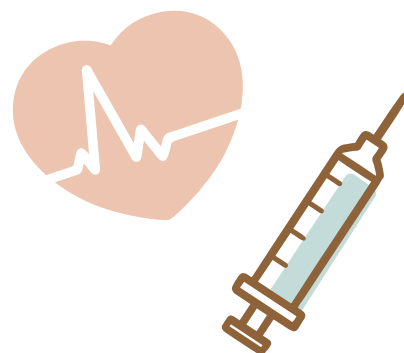
「せん妄」は、発症後の対応はもちろんですが、**何よりも発症を予防することが重要とされています**。そこで、ご入院の際には患者さまが日頃使い慣れておられる時計やカレンダー、ご家族さまの写真などなじみのあるものをご準備頂いたり、定期的に面会して頂くことが患者さまにとって安心感をもたらし、「せん妄」の予防につながります。

ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



看護師特定行為修了生による診療行為の実施

当院では、タイムリーなケアの提供のため医師の指示の元、診療行為の一部（採血・創処置・カニューレ交換など）を看護師（厚労省認可）が実施させて頂くことがあります。



入院中の注意事項について

1. 当院では、火災予防ならびに受動喫煙の害を考慮し敷地内は**禁煙**となっております。
タバコの持ち込みはご遠慮願います。電子タバコも同様です。
ご理解、ご協力の程よろしくお願いします。
2. **入院中の車の駐車は、ご遠慮ください。**
3. 電気器具の使用は、原則として禁止します。(電気カミソリは除く)
4. **各床頭台に簡易の貴重品ボックスを設置していますが、盗難防止のため、金銭は最小限にし、貴金属の持ち込みもご遠慮ください。**
5. 治療の都合上、病棟、病室を移動させて頂く事がございますのでご了承ください。
6. **外出、外泊について**
 - 医師の許可が必要ですので看護師にお申し出ください。
 - 外泊は原則として1泊2日となっております。
 - お渡しする「外出外泊許可証」は、帰院時に看護師に返却してください。
 - 病棟を離れる時はスタッフステーションにお知らせください。
7. 入院中は、他の患者さまの迷惑にならないようにご協力ください。(飲酒、かけごと、集会は禁止します)
8. **ジェルネイルの除去について**
手術等を予定されている場合、ジェルネイル等(自身で除去できないもの)は、治療に支障を来すため、入院前の除去をお願いしております。
9. **ご意見箱の設置**
ご意見箱を設置しています。当院についてお気づきの点がございましたら、ご意見をご遠慮なくお聞かせください。可能な限り今後の病院運営に反映いたします。
10. マナーを守れなかったり、治療上の指示を守れない等、療養に不相当と認められる場合は退院していただくことがあります。

《快適な入院生活をして頂くため、ご協力をお願い致します。》

その他

1. **保険証の提出について**
毎月1回の保険証確認が必要ですので、病棟事務まで時間内(月曜日～金曜日8:30～17:00、土曜日8:30～13:00)に提出をお願いします。
また保険証が変わった時や有効期限が切れた時も提出をお願いします。
2. 病院職員へのお心遣いは、固くお断りします。
3. 当院に対するご意見をお聞かせください。1階公衆電話横、3・4階デイルーム前に設置しているご意見箱へご投函をお願いします。
※他に退院時アンケートでもご意見を頂ける様にしています。
4. 宅配便については、1階売店で取り扱っています。
5. 郵便物については、病棟事務へご相談ください。

非常災害に備えて

1. 非常口は各階に表示しています。非常扉、消火器、消火栓、救命袋、火災報知機、避難経路をお確かめください。
2. 緊急事態発生時は非常ベルが鳴ります。院内放送で状況をお知らせしますので職員の指示に従ってください。
3. 火災発生時はタオルをお持ちください。
4. エレベーターは使用出来ません。



携帯電話について

1. 医療機器に影響がありますので病室内でのご使用はご遠慮ください。
通話は病棟のデイルームでご利用ください。(他の患者さまへ迷惑とならないようお願いします)
2. 患者さまに快適な入院生活を過ごしていただけるよう、無料Wi-Fiサービスを行っております。ID、パスワードは病棟でご確認ください。



病棟設備について

1. 公衆電話は1階にあります。
2. 洗濯は、洗濯機と乾燥機(有料)を設置しています。
3. デイルームに共用冷蔵庫があります。**必ずお名前と月日の記入をお願いします。**
4. 床頭台・ゴミ箱・テレビ(テレビの利用につきましては、予め申込みが必要となります)は、各ベッドについております。
5. テレビ鑑賞時、同室者の迷惑にならないように必ずイヤホンの使用をお願いします。
(テレビ鑑賞にはご利用料金、1日につき250円(税込)が必要となります)
6. ユニット式のシャワールームが3階にあります。ご利用の際は看護師にお申し出ください。
7. インターネットPCは、4階デイルームに設置しています。(自由に使用できます)
8. 新聞は各階デイルームにあります。